

令和6年度退職教員の紹介

部局名	大学院人文社会系研究科・文学部	
氏名	荻輪 顕量	
職名	教授	
本学在職期間	平成22年4月～令和7年3月	
所属	大学院人文社会系研究科 アジア文化研究専攻インド哲学仏教学講座	
専門分野	インド文学・インド哲学・仏教学専門分野	
略歴	<p>昭和58年3月 本学文学部卒業</p> <p>昭和61年3月 本学大学院人文科学研究科修士課程修了</p> <p>平成2年3月 本学大学院人文科学研究科印度哲学印度文学専門課程単位取得退学</p> <p>平成5年5月 財団法人東方研究会専任研究員</p> <p>平成10年4月 愛知学院大学文学部日本文化学科助教授</p> <p>平成16年1月 愛知学院大学文学部日本文化学科教授昇任</p> <p>平成22年4月 東京大学大学院人文社会系研究科教授</p>	
研究内容	<p>仏教思想・仏教における戒律及び修行道の研究 特に日本仏教 中世の時代の仏教</p> <p>荻輪顕量『中世初期南都戒律復興運動の研究』法蔵館、平成10年（1998年）</p> <p>荻輪顕量『瞑想でたどる仏教一心と身体を観察する』NHK出版、令和3年(2021年)</p>	